

オーダーメイド集計の検討の前提

利用者が集計仕様を示した後に集計作業を行う仕組みになっている現在の対応に加えて、諸外国の中にみられるプログラム送付型集計や表頭・表側の指定を行うことで統計表が得られるリモート集計などの対応を導入することとした上で、制度の検討を進めることとする。

匿名データの検討の前提

諸外国の中には、強度の匿名化処理を行った上で利用に制限を設けない「パブリックユースファイル」を提供する国が見受けられることから、検討の視点として、現在の研究目的用の匿名データの作成・提供の制度に加えて、強度の匿名処理を行った「パブリックユースファイル」を導入することとした上で、制度の検討を行うこととする。